

「どだなだ」…お互いの仕事の様子や子どもたちの状況を気軽に聞き合い  
業務の分担や平準化、支え合える職場環境にしましょう。

## 保護者からの出欠とりまとめや朝の出欠席連絡に関わる

# 業務削減に向けた取組み事例の紹介

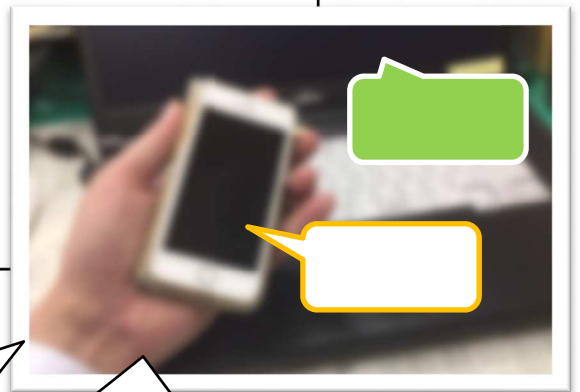
各学校とも、PTA 総会や授業参観等への保護者からの出欠席の確認に関する担任業務や、児童生徒の欠席・遅刻等に関する保護者からの朝の電話連絡など、日常業務に関わる業務負担は増えているのではないのでしょうか。また、学年通信や学級通信等、保護者へ届けたい配布物が届かない、といった悩みもあるかもしれません。今号では、そういった業務負担や悩みの軽減に向けた、ある高校での取組み事例を紹介します。

### 事例紹介 ～学校特化型連絡網～

※ さまざまな会社が、学校に特化した SNS を用いた生徒・保護者との双方向型の連絡網サービスを展開しています。ある高校で取り組まれている事例を元に、機能の一部を紹介します。

#### ◆どんな機能なの？

- ① 欠席や遅刻・早退、授業参観・PTA 総会等への出欠について受信した連絡を、「日付指定」や「年組指定」でエクセルに出力することが可能。  
※ 自由記述欄もあるので、事由等を入力することもできる。  
⇒ 教頭先生は、出力した用紙を該当の学年主任や担任に渡すだけ。
- ② 豊富なテンプレート  
欠席等の連絡に対して、ボタン一つで「受信確認」の連絡が送信できる。その他、大雨や学級閉鎖等の緊急連絡もボタン一つで一斉送信可能。
- ③ 画像入りの通信等を送信可能  
⇒ 送信範囲も任意に指定できるので、学年・クラス単位での配布が可能。



#### ◆利用できる機種や登録IDは？

- ・生徒及び保護者  
⇒ 1つのIDあたり、複数の「メール」「LINE」「WEB」が登録でき、保護者・生徒はそれらのいずれかから入力して連絡できる。
- ・管理者側（学校）  
⇒ PCでも、スマホでも閲覧・入力・送信可能。管理者権限や閲覧設定もあるので、養護教諭に閲覧許可の設定をすれば、欠席等の事由を見ることができる。

#### ◆料金は？

「学校1校あたり」での設定や、学校の「総生徒数」による設定など、企業によってさまざま。

(参考)

- ・学校1校あたり：5万～6万円など
- ・生徒数 401～500人：8万円

(裏面に各地区PTAの皆さまからご意見を紹介しています)

# 各地区PTA連合会・協議会に伺ってきました

～PTAの皆さまからいただいたご意見を紹介します～

現状がよく分かりました。以前から、先生方がとにかく忙しすぎる状況にあることは、本当にそう感じていましたが、数字を示されると切実さがわかります。地域・PTAとの関わりの中で改革していく必要を感じますが、地域の受け皿の地域間の格差はどうか。  
(北村山地区・中学校)

個人的な感覚ですが、教員自身が「改革しよう」と思っていないと感じます。熱心な教員ほど、現状は変えられないと思っているような雰囲気。ここから変えないと進まないと思います。民間には様々な手法やスキルがたくさんあります。広い視野で改革の方法を探りあてていただきたいです(鶴岡市・小学校)

先生たちもそうだが、我々PTAも会合が多すぎる。検討していきたい。  
(鶴岡市・小学校)

当校ではPTA主催の早朝除草作業があり、先生方からも朝6:00前に学校まで来ていただいています。これも、業者に依頼可能です。外注費を補助金で検討いただければと思います。  
(鶴岡市・小学校)



現制度や学校の職員体制の中で、考えられること、実行できることを一つ一つ進めていくしかないと思っています。生徒の育ちにつながっていくことを優先し、何を削減できるのか、検討し、取組みを始めたところです。  
(東置賜地区・中学校)

PTA・地域としての取組み案の事例を参考にしながら、できることを検討していきたいと思っています。  
(鶴岡市・中学校)

先生の仕事は多岐にわたっており、本当に大変だと思います。夜、PTAの会合で学校に行くと20:00、21:00でも多くの先生が残っていました。特殊な業務ですので、外注できること、協力を求めることは賛成ですが、「働き方改革」という名前だけが先走り、質の向上ということにつながることを丁寧にした方が良くと思います。業務内容や部活動など、見直しには賛成です。  
(鶴岡市・中学校/北村山・中学校)

肥やしを与えすぎると農作物も自分から必要な栄養を吸収する能力が下がります。同じように、子どもの自主的な力を育てるためには、与えすぎないことが大事なのかなと思います。先生もしっかり休養を取るべきだと思います。  
(東置賜地区・小学校)